

職員ワークショップの実施結果

1 ワークショップの概要

総合計画策定にあたり市民の皆さんの意見、提言をお聞きするために、懇談会、アンケート調査等を実施した。

その中で、特に関心度の高かった「子育て」「雇用」「人づくり」について、若手職員のワークショップを実施し、現状や課題を整理し、それぞれの立場から率直な意見交換を行う中で、取り組むべき施策や事業の方向性を論議した。

2 ワークショップのテーマと実施日

テーマ	職員数	実施日	時間
子どもを産み育てやすい 環境づくり	7名	平成27年2月17日(火)	13:15~15:15
		平成27年2月26日(木)	10:00~12:00
		平成27年3月26日(木)	10:00~12:00
働く場をつくる取り組みについて	7名	平成27年2月18日(水)	10:00~12:00
		平成27年2月26日(木)	13:15~15:15
次代の人づくりについて	7名	平成27年2月18日(水)	13:15~15:15
		平成27年2月27日(金)	10:00~12:00

3 協議結果内容

(1)「子育て班」

子どもを産んでもらうためには、出産・育児の支援強化は必要であるが、若者に津山市に住んでもらい、結婚して、家庭をもってもらう必要がある。若者の働く場を確保し、積極的に出会いを求め、婚活活動をしてもらい、結婚するという流れをとらえ、場面ごとに、効果的な施策を展開する必要がある。

(2)「働く場班」

都会と張り合うのではなく、津山市にしかない就職先を作り出すことが必要である。また、企業間の連携や地域内で物と金をまわす仕組みづくりなど、地域内でも協力体制づくりと、新しいしくみづくりが必要である。

(3)「人づくり班」

津山市の将来を担う人材を育成するためには、まずは、津山市に優秀な人材に住んでもらわないといけない。そのためには、新しい価値観を提示し、将来的な可能性を感じてもらい、転入者の増加と転出者の減少に取り組む必要がある。(子育て支援策では、津山市独自のインセンティブの構築、また、空き家を有効に活用し、住む場所を提供する。)